



2015.04

No.546

一般社団法人
群馬県労働者福祉協議会
〒379-2166 前橋市野中町361の2
TEL027(263)3443
URL <http://www.gunma-rofukukyo.or.jp>
e-mail:post@gunma-rofukukyo.or.jp
発行責任者 金子裕昭

中央ろうきん群馬地区

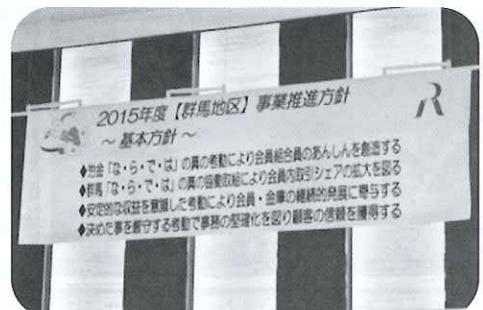
2015春キックオフを開催!!

“真の考動”と“真の協同取組”による『あんしん創造バンク』の実現を意思統一!!!

中央労働金庫群馬地区は、4月4日（土）ホテルメトロポリタン高崎にて261名の役職員が参加し、「2015春 キックオフ」を開催しました。

ろうきんでは、会員組合員・勤労者の方の暮らしのあんしんに寄与すべく、ろうきん「な・ら・で・は」、群馬地区「な・ら・で・は」の考動を実践していくこととしています。

キックオフとは、群馬地区に所属する全職員が出席し、事業方針の意思統一および事業推進状況の情報共有を図る会議で、春季と秋季の年2回定期的な開催をしています。



今年度の基本方針

○全職員会議

冒頭、大野営業担当部長より2014年度事業結果の報告と2015年度の営業推進について説明を行い、大橋本部長からトピック10として2014年度の振り返りと新年度に向けた意思合わせが行われました。

続いて、小渕副本部長から2015年度群馬地区事業推進方針の提案を行い、群馬地区として「真の考動」と「真の協同取組」による『あんしん創造バンク』の実現向け全職員で意思統一を行いました。

全職員会議では、群馬地区配属された4名の新入職員の紹介と、藤岡支店三原支店長（新任）より「今年度も全項目目標達成する」との力強い決意表明も行われました。



プレゼンする大橋本部長



全員集中しています

○支店・特別表彰

第二部では、終始穏やかな雰囲気の中で日頃顔を合わすことの少ない職員の交流も図られました。また、2014年度行動指針に沿った顕著な取り組みや成果を残した6支店の表彰が行われました。

中之条支店には「事務堅確化賞」、太田支店には「協同取組賞」、高崎支店・桐生支店・安中支店には「振込詐欺防止賞」、館林支店には「預かり資産連続達成賞」の各賞が、特別表彰として全推進項目の目標を達成した藤岡支店・沼田支店には「パーフェクト賞」を贈呈しました。



○投資信託販売・ネーミングコンクール表彰

加えて、投資信託販売に顕著な成果を上げた3名と、「土日相談会」のPR強化策として実施した「ネーミングコンクール」の最優秀作・佳作の10名の職員も表彰しました。

“土日もしっかりやってます”ゆっくり、あんしん夢づくり相談日

新入職員の自己紹介

全労済群馬県本部の社会貢献活動

第42回全労済“小学生作品コンクール”優秀作を表彰！

全労済群馬県本部は、2015年2月14日(土)に群馬県公社総合ビル・ホールにおいて、第42回全労済小学生作品コンクール(群馬県コンクール)の表彰式を開催しました。

全労済では、子どもたちの豊かな心の成長を願い社会貢献の一環として1973年から小学生を対象として作文・版画のコンクールを開催しています。

42回目を迎えた今回は群馬県内29の小学校から、作文の部307点・版画の部427点の応募がありました。

応募いただいた作品については、作文の部は群馬県教育委員会の春田晋先生、版画は木彫木版画家の野村たかあき先生による厳正なる審査の結果、両部門にて、それぞれ金賞・銀賞・銅賞を決定しました。

表彰式当日は天候にも恵まれ、少し緊張気味の子ども達と晴れやかな表情のご家族・先生方に出席いただき、盛大に表彰式を執り行うことができました。また、表彰式終了後には、マジシャン・ジュンヤによるマジックショーを開催し、楽しい時間を過ごしました。

なお、金賞作品は1都9県からなる中央コンクールに出品し、群馬県からは作文の部で優秀賞1点、版画の部で優秀賞3点が選ばれ、2015年3月1日(日)に全労済ホール スペース・ゼロ(東京・代々木)にて開催された表彰式に受賞者が出席しました。

全労済は今後も、このような取り組みを通じ社会貢献活動を行っていきます。



版画の部・入賞者の皆さん



作文の部・入賞者の皆さん

2014年度 第2回出会いの広場 ボウリングで42名が交流を深めました！



2014年度第2回「出会いの広場」は、3月14日、パークレーン高崎を会場にボウリング大会を開催しました。当日までのキャンセルもあり男性22名、女性20名の参加での開催となりました。

開会式では、金子専務より参加いただいたお礼とけがなく楽しい交流となるようお願いし、専務の始球式でスタートしました。



ハイタッチ！

ボウリングは、個人戦1ゲーム(ハンディなし)と団体戦3ゲーム(レーンごとに一投ずつ投球する方式)で行いました。

皆さんゲーム開始直後は緊張気味でしたが、ストライク(ガータ?)が出るごとに徐々に緊張もほぐれハイタッチが各クレーンで交わされていました。また、一投ずつ投球するレーンごとの対抗戦は、多くの参加者の方から良かった、楽しかったとの声をいただいています。



金子専務の始球式



話も弾んでいます

ゲーム終了後、パーティールームにて表彰式と交流会となりました。表彰は個人戦と団体戦の2パターンで行いました。個人戦では女性もハンディをつけませんでしたが、昨年に引き続き1位と2位が女性という結果となりました。飛び賞やストライク賞(ストライク時スロットが揃った時)の表彰では会場が大いに盛り上りました。また、キャンセル者の補充で企画委員がゲームを盛り上げたことや、表彰式を兼ねた交流会を約2時間確保したことでコミュニケーションを深めることができました。



和気あいあいです

この出会いの広場をきっかけとして素敵なかップルができるることを期待しています。2015年度も出会いの広場は2回開催の予定です。多くの方の参加をお待ちしています。

中央ろうきん「相続セミナー」を8都県で開催!!

群馬会場(3/8)では138名が熱心に耳を傾けました!



講演する関口税理士

中央労働金庫は3月5日から3月28日までの間、営業エリアとする8都県本部単位で「ろうきん相続セミナー」を開催しました。この間の相続に係る税制改正などを受け、顧客や会員勤労者の方から相続に関する問い合わせを受けるケースが増えていることから一斉開催としたものです。

群馬地区では3月8日(日)、前橋市のアニバーサリーコート・ラシーネにて「早すぎることはない相続への備え」と題したセミナーとして開催されました。

当時は事前予約制で138名という大変多くの方が参加され、相続に対する関心の高さが伺えました。講師は元労働金庫職員の関口邦興税理士。関口氏は長年にわたる勤労者福祉の実務経験を踏まえ働く人の立場からの相談を行っている方です。



真剣に聞き入っています

参加者の声

- ◆「相続に関する基本的なことがよくわかった。『争族』にならないためのイロハ、やるべきことの内容がわかりやすく説明され理解できた。元気なうちに準備していきたいと思う。」
- ◆「いつも気になっていたがどうして良いか分からなかつた事が今日参加したことで理解できた。
いざという時にあわてないよう備えたいと思う。」
- ◆「まだまだ自分には関係のないことと思っていたが、知識としてこころえていることが有意義であると切に思った。その時になってあわてるのではなく、前々から知つて準備できることがたくさんあると勉強になった。」

セミナーでは、相続に関する基本的な知識に加え、遺言や相続税、生前贈与や生命保険など相続発生時に参考となる内容ばかりで参加者は真剣に聞き入っていました。当日のアンケートからはセミナーに対する満足度の高さが読み取れ、多くのニーズが存在していることがわかりました。群馬県地区では「ゆっくり、あんしん、夢づくり相談日」として土日に“休日相談会”を開催しており、相続だけでなくローンや資産運用などの相談に気軽に来店されるよう呼びかけています。

2015連合群馬 ふれあいフェスティバル 今年も開催されます!!

連合群馬は、地域や組織の枠を超えて広く県民の交流の場とすることを目的に、下記の通り県内12会場で「2015連合群馬ふれあいフェスティバル」を開催します。今回は「働く仲間の力で、活力ある地域づくり！！」を統一テーマとしており、各会場とも実行委員会を設置し、家族ぐるみで楽しいひと時を過ごすことができるよう準備を整えています。お近くの会場へお出かけください。(詳細は連合群馬のホームページをご覧ください)

5月24日(日)開催

桐生会場	笠懸野文化ホール
伊勢崎会場	あづま総合運動公園
沼田会場	川場村体育館
館林会場	明和町ふるさと館
渋川会場	スカイランドパーク
藤岡会場	ららん藤岡
富岡会場	富岡小学校&体育館
安中会場	松井田文化会館
吾妻会場	バイテック文化ホール

5月31日(日)開催

前橋会場	前橋公園 みどりの散策会場
高崎会場	もてなし広場
太田会場	太田市新田陸上競技場

第56回定時総会開催のお知らせ

一般社団法人群馬県労働者福祉協議会第56回定時総会を下記の通り開催します。

記

1. 日時 2015年6月15日(月)午前10時より

2. 会場 群馬県労働福祉センター第1、2会議室

3. 議題

- ①第1号議案 2013年度事業報告及び決算報告
- ②第2号議案 2014年度事業計画及び収支予算案
- ③第3号議案 理事の改選

以上

一般社団法人群馬県労働者福祉協議会

群馬トラベルセンター

子どもスキー・スノーボード教室を開催!!

県内の小・中学生53名が交流を深めました



快晴に恵まれました

クターの指導の下、天候にも恵まれ楽しい二日間を過ごしました。

初日の夕食後には、学校や地域が違う同室の子供たちが夜遅くまで話し込む様子も伺われました。また、二日目の終わり間際には初めてスキーを経験した子どもから「もう一人でスキー場で滑れるよ」との本当に楽しそうな笑顔も見られました。

参加した子どもたちには充実した二日間となりました。



もう滑れるよ

群馬トラベルセンターは、2015年3月21日～22日、尾瀬戸倉スノーパークにて「子どもスキー・スノーボード教室」を開催しました。

この事業は、豊かな自然と親しみ、スキーやスノーボードを通して、学校や地域を超えた交流を深め、親元を離れた集団行動の中で子どもたちの自立心を養うことを目的に、2012年度より実施しています。

今回は県内各地から募集定員を上回る53名の小・中学生が参加しました。参加者を、初心者（一度もスキー板やスノーボードを履いたことがない）、中級者、上級者にグループ分けし、インストラ

地区労福協短信

利根沼田地区労福協 第16回チャリティボウリング大会を開催

沼田地区労福協は、2月13日、第16回利根沼田地区労福協主催チャリティボウリング大会（連合沼田地協共催）を59名の参加を得て、沼田ボウルにて開催しました。参加者は、2ゲームを行い、総得点で順位を競い合いました。ストライクが出るたび大きな歓声が上がり、また仕事のストレスを発散し、笑いが絶えない時間を過ごすことが出来ました。



また、参加費につきましては、沼田市社会福祉協議会に寄付させていただきました。

太田地区労福協 第23回ボウリング大会を開催

太田地区労福協は、1月22日（木）に第23回ボウリング大会を太田パークレーンにて開催しました。ボウリング大会は、“宿泊型自立支援事業”を営んでいる「かなやま青年寮」へも参加を要請し、会員参加2名とかなやま青年寮の方2名で1レーンを組む方式としましたが、実に106名の方々に参加いただきました。



ゲームは個人戦とし2ゲームトータルピン（女性ハンディ20ピン）で行い楽しいひと時を過ごしました。表彰式では、かなやま青年寮を代表して田部井自治会長からお礼の挨拶も頂きました。

また、参加費につきましては、太田市社会福祉協議会に寄付させていただきました。

桐生地区労福協 わたらせ渓谷鐵道・イルミネーションの旅

桐生地区労福協は、昨年11月わたらせ渓谷鐵道イルミネーション事業に参加し、地域のボランティアの方と協同し、大間々駅の飾りつけを行いました。その活動を踏まえ、2月21日（土）に“わたらせ渓谷鐵道イルミネーションの旅”に組合員と家族37名で参加しました。



桐生駅から間藤駅まで往復の旅です。行きはまだ明るかったのですが、帰りは車内の明かりが消され、真っ暗な中でイルミネーションを楽しむことができました。

渓谷鐵道イルミネーション事業には継続して取り組む予定です。多くの方の参加をお願いします。